

教育研究データ			
1. 氏名	小原寿美		
2. 生年月	1967年6月		
3. 取得学位	修士(文学)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の主体的・能動的学びを促進することができるよう、ペアワークやグループワークを取り入れた授業を基本とし、必要に応じてPPT、DVD等を使用している。 ・授業開始時には授業の目的を明示し、授業終了時には質問・感想カードの記入・提出を求め、毎回の授業目的達成の確認および授業の振り返りを学生とともにしている。 	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2019年7月	独立行政法人 日本学生支援機構が主催するインターンシップ推進フォーラム(於:東京国際交流館プラザ平成)に、パネリストとして登壇した。テーマは「専門人材がインターンシップの教育的効果を高めるのはなぜか? 役割と実践、そして課題」である。	
	2019年8月	日本ビジネス実務学会 中国・四国地区研究会(於:広島女学院大学)にて、招待講演を行った。テーマは「修正版グラウンデッドセオリーアプローチを用いた研究入門—大学生のキャリアレジリエンス獲得プロセスに着目して—」である。	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
① 『大学教育を変える、未来を拓くインターンシップ』	共著	2020年 5月	ジアース教育新社
② 『キャリア・カウンセリングエッセンシャルズ400』	共著	2022年 3月	金剛出版
(2) 学術論文	単著	発行の	掲載紙および巻/号, 頁

	共著 の別	年月	
①外国人介護人材の介護の組織適応に関する研究ー介護福祉士有資格者の事例を通してー	単著	2019年 12月	『広島文教大学紀要』54号, 51-64
②大学生のキャリアレジリエンス獲得プロセスー文系4年生女子を対象としてー	単著	2020年 3月	『ビジネス実務論集』38号,26-37
③ベトナム人看護系学生の職業意識に関する調査報告 ——ホーチミン地区の大学を中心に——	単著	2022年 3月	『広島大学ディスカッションペーパー』2021-3,1-12
④外国人介護人材受け入れと日本における自立支援介護の現状	共著 (FA)	2023年 3月	『広島文教グローバル』7号, 37-51
⑤大学1年生を対象とした文章作成指導-PREPの型に着目して-	単著	2024年 3月	『広島文教グローバル』8号, 31-41
(3) 研究・作品発表	発表の年月	発表学会等	
①介護分野で来日就労機を持つベトナム人看護系学生のキャリア意識	2019年5月	日本語教育学会 全国大会 春季大会	
② 大学生のキャリアレジリエンス獲得プロセスー文系4年生を対象としてー	2019年6月	第38回 日本ビジネス実務学会全国大会	
(4) 所属学会			
①日本ビジネス実務学会			
②日本語教育学会 (審査・運営協力員)			
③看護と介護の日本語教育研究会 (幹事)			
④山口大学人文学部国語国文学会			
⑤広島大学マネジメント学会			